NOMA

参加者間のつながりを強めて働き方を考える参加型の交流研究会！

先進事例企業決定！
二次募集開始

NOMA交流研究会　開催案内

研究テーマ

価値創造時代を生き抜く多様な働き方とモチベーションを考える

ご参加のおすすめ

インターネットの普及やＡＩ技術の導入が急速に進展することに伴い「知識労働」から「知識創造」「価値創造」へとホワイトカラーに求められる仕事は移行しつつあります。交流研究会では、この「知識創造」「価値創造」において有効な働き方を多様な働き方やワークライフバランスの追求、共生化の点から考えるとともに、これからの企業経営のあり方や人材開発の方向、課題解決に向けたヒントを探ります。交流研究会では、参加者相互の意見交換を通して、これからの時代の有効な働き方を考え、発信してまいります。

◇　日　　程：全４回（各回 13：30 から開始します）

第１回　2016 年 12 月 16 日（金）（オープニング）第１回のみ参加料無料【終了】

第２回　2017 年２月６日（月）（フェーズ１）

第３回　2017 年２月 16 日（木）（フェーズ２）

第４回　2017 年３月１日（水）（クロージング）

◇　対　　象：企業・団体の人事部門、人材育成部門および経営企画部門の管理者・リーダー・担当者の方々

◇　参 加 料：第２回～4 回参加（第１回目無料）、消費税等 8%を含みます

区分	１名参加	２名参加
日本経営協会会員	16,200 円	24,300 円
一般（経営協会会員以外）	37,800 円	56,700 円

◇　会　　場：東京代々木：本会セミナー室　　東京都渋谷区千駄ヶ谷 3－11－8

〈会場案内図〉

主　催　　一般社団法人 日本経営協会

研究テーマ

価値創造時代を生き抜く多様な働き方とモチベーションを考える

交流研究会の進め方

インターネットの普及やＡＩ技術の導入により、これからの時代における知的労働では「知識創造」「価値創造」が重要となります。全４回にわたる交流研究会では、人口減少社会における「知識創造」「価値創造」において有効となる働き方に関して、先進企業からゲストスピーカーを招いて、その実態や課題、工夫した点等についてお話しいただくほか、第１回研究会と第４回研究会にて海外企業やわが国の先進的な企業の実情にもお詳しい学識経験者による講義を加えて、実践的な内容で考えを深めてまいりたいと思います。

なお、交流研究会では、アドバイザー（一橋大学准教授・島貫智行氏）の進行のもと、質疑応答やディスカッションを重ねると同時に、参加者同士の情報交換と交流に時間を割くようにして進めていきます。これにより、研究テーマへの理解度向上のほか、問題解決を企業等で実施していく際の勘所について理解してまいりたいと思います。

プログラム（各回のねらいと内容）

第１回　2016 年 12 月 16 日（金）13：30～16：00（オープニング）＜第１回参加無料＞

13:30 ～ 13:50	アドバイザー	開催にあたって/交流研究会全４回を俯瞰してのお話し
13:50 ～ 14:10	交流研究会参加者による情報交換、問題意識の共有	
14:10 ～ 14:20	休憩	
14:20 ～ 15:30	県立広島大学 経営専門職大学院 教授 木谷　宏　氏	先進国のワークスタイル研究、ワークスタイルと生産性、働きがいについて① ※講演 50 分＋質疑応答 20 分
15:30 ～ 16:00	簡易ＷＥＢ調査の実施とねらいについて（事務局説明と意見交換・検討）	

終了

第２回　2017 年２月６日（月）13：30～16：20（フェーズ１）

13:30 ～ 14:50	先行事例発表①	研究事例；日本 IBM 株式会社 人事ダイバーシティー企画担当部長 梅田　恵　氏 ※講演 60 分＋質疑応答 20 分
14:50 ～ 15:00	休憩	
15:00 ～ 16:20	先行事例発表②	研究事例；武田薬品工業株式会社 ジャパンファーマビジネスユニット 人材マネジメント部長　瀬戸　まゆ子　氏 ※講演 60 分＋質疑応答 20 分

第３回　2017年２月16日（木）13：30～16：20（フェーズ2）

13:30　～ 14:50	先行事例発表③	研究事例；全日本空輸株式会社 人事部ダイバーシティ＆インクルージョン推進室室長 宇佐美　香苗氏 ※講演60分＋質疑応答20分
14:50　～ 15:00	休憩	
15:00　～ 16:20	先行事例発表④	研究事例；サイボウズ株式会社 人事部マネージャー　松川　隆　氏 ※講演60分＋質疑応答20分

第４回　2017年３月１日（水）13：30～16：00（クロージング）

13:30　～ 14:20	事務局	簡易ＷＥＢ調査（インターネット調査）の結果報告・検討・共有
14:20　～ 14:30	休憩	
14:30　～ 15:40	明治大学商学部　教授 藤田　結子　氏	先進国のワークスタイル研究、ワークスタイルと生産性、働きがいについて② 共働きと女性の働き方について欧米での先進的取り組みと日本との比較・問題点について。 ※講演50分＋質疑応答20分
15:40　～ 16:00	アドバイザー	全４回の振り返りと展望

＊上記プログラム・発表者は、都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

アドバイザー

一橋大学大学院商学研究科准教授　島貫智行氏

慶應義塾大学法学部卒業。総合商社人事部門勤務を経て、一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得退学。一橋大学博士（商学）。一橋大学専任講師等を経て、2011年より現職。専門は人的資源管理論。主な研究テーマは、日本企業における人事部門と雇用慣行の変化、就業形態の多様化と仕事の質の関係など。

＜アドバイザーからのメッセージ＞

人材の多様性を確保しながら、従業員個々人のモチベーションを維持し、組織のイノベーションを促進することは、今日の人材マネジメントの重要な課題となっています。先進企業の取り組み事例や学識経験者による講義を通じて、課題解決のための着眼点や考え方を参加者の皆様と議論していきたいと思います。

日本経営協会（略称ＮＯＭＡ）について

昭和24年に「日本事務能率協会」として設立、昭和46年に現在の「日本経営協会」に名称変更。公益法人法制の改正にともない平成23年に一般社団法人へ移行しております。設立以来一貫して、企業等の経営の近代化と効率化のため普及活動およびオフィスマネジメント革新、新しい価値創造を推進することで、経済社会の発展に寄与することを目的としております。そして、このための対話と交流による共創につき、全国規模で公益的活動を展開中の法人です。

実施要領・申込要領（第二次募集）

◇　会　　期：2017年２月６日（月）～2017年３月１日（水）　全３回

◇　会　　場：東京・代々木：本会セミナー室（各回共通）　東京都渋谷区千駄ヶ谷 3－11－8

◇　対　　象：企業･団体の人事部門、人材育成部門および経営企画部門の管理者･リーダー

◇　申込締切日：平成28年2月２日（木）

◇　定　　員：25名

定員に達した場合はお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

◇　参　加　料：第２回～第４回参加、消費税等８%を含みます。

区分	１名参加	２名参加
日本経営協会会員	16,200円	24,300円
一般（経営協会会員以外）	37,800円	56,700円

*1社・団体につき２名まで参加可能（代理出席可）。２名目は半額です。

◇　申 込 方 法：下記申込書に必要事項をご記入のうえ、下記事務局までＦＡＸまたは郵送にてお申し込みください。折り返し参加要領と参加券をお送りいたします。

◇　お支払方法：お申込書到着後、本会より請求書と振込用紙を送付いたしますので、開講の２営業日前までに請求書記載の指定口座にお振込みください。（経理処理等の都合等で遅れる場合は事務局までご一報ください。）

*振込手数料は貴社（団体）にてご負担下さい。

*領収書の発行は、「銀行振込金受領書」の発行をもって代えさせていただきます。

◇　そ　の　他：お振込みいただいた参加料は、原則として返金いたしかねます。ご都合が悪くなられた場合は、代わりの方の参加ご登録をお願いいたします。

お申込み・お問合せ先

一般社団法人日本経営協会・経営研究所　交流研究会事務局

（担当；近藤・羽仁・播本（はりもと））

〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

℡　03-3403-1676　　Fax　03-3403-1710　　メール　center@noma.or.jp

キ　リ　ト　リ　線

平成　　年　　月　　日

NOMA交流研究会・参加申込書

会社(団体)名			□会員　　□一般
所　在　地	（〒　　）	TEL	
		FAX	
参　加　者	氏　名　　（フリガナ）	所属・役職	
	（　　）		
	（　　）		
連絡担当者	（　　）		

＊参加申込書にご記入いただいた内容は、参加券発送などの事務処理・連絡に使用させていただきます。